

「あり得た(る)かもしれない」

a voice

その歴史を聴き取ろうとし続ける

ある種の長い旅路、

特に日本人やオランダ人、

その他もろもろに関して」

m a m o r u

「あり得た（る）かもしれない」

その歴史を聴き取ろうとし続ける

ある種の長い旅路、

特に日本人やオランダ人、

その他もろもろに関して」

【千葉市美術館 さや堂パフォーマンスプログラム】

2022 2月11日[金・祝] 17:30-／2月12日[土] 14:00-

企画展「ジャポニスム―世界を魅了した浮世絵」関連プログラムとして、ジャポニスムの誘引剤ともなった、17世紀のオランダにおける当時最大の情報網や東洋に対する想像が生み出した一見奇妙に思える図像やテキストに端を発する
 レクチャー・パフォーマンスを開催します。

パフォーマンスは日本語の語りを中心に、英語やその他の言語、音楽が折り重なるように進行していきます。今回特にとりあげられるのは、17世紀オランダで出版された「モンタス日本誌」に描かれた摩訶不思議な日本人と西洋人がお辞儀をする図像。そのイメージを起点に、お辞儀といういたって日常的な仕草に関する緻密なリサーチと跳躍的な想像に古代―大航海時代―第二次世界大戦―現在、オランダ―インドネシア―台湾―日本をまたにかけた「あり得た（る）かもしれない歴史」が紐解かれます。アーティストの私見、仮説飛び交う詩的で音楽的な拮据をお楽しみください。

料金：一般 1,500円 / 高校生以下 500円（未就学児は無料）

*企画展有料チケットをお持ちの方は一般料金より2割引

出演：mamoru（レクチャー、倍音笛）、So Oishi（DJ）、河合真人（声明）

定員：各回 80名

会場：千葉市美術館1階さや堂ホール

主催：千葉市美術館、BATICA

協力：Yuka Tsuruno Gallery

お申込み先



観覧会情報

ジャポニスム―世界を魅了した浮世絵
 2022年1月12日[水]―3月6日[日]

千葉市美術館
 Chiba City Museum of Art

〒260-0013 千葉市中央区中央3-10-8
 Tel: 043-221-2311（代表） <https://www.ccma-net.jp>